

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 クリップコーポレーション

コード番号 4705 URL <http://www.clip-cor.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 井上憲氏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当兼マネージャー

(氏名) 徳野順一

TEL 052-732-5200

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	886	△12.4	40	△10.0	42	△7.1	△4	—
26年3月期第1四半期	1,012	△6.0	45	△42.0	46	△41.7	6	△20.9

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △0百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △2百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第1四半期	△0.94	—
26年3月期第1四半期	1.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	6,840	5,850	85.5
26年3月期	6,916	6,075	87.8

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 5,850百万円 26年3月期 6,075百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	2,125	△4.8	282	△13.5	285	△13.1	162	△10.9	36.26
通期	4,391	△1.6	745	△8.8	751	△8.5	428	△9.3	95.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	4,536,000 株	26年3月期	4,536,000 株
27年3月期1Q	50,712 株	26年3月期	50,712 株
27年3月期1Q	4,485,288 株	26年3月期1Q	4,485,366 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀主導の金融政策等の効果により緩やかな景気回復が見られましたが、消費税率引き上げや、海外における政情不安等の懸念材料もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

学習塾業界におきましては、少子化による学齢人口の減少もあり市場規模が縮小するなか、個別指導学習塾の乱立等、生徒獲得競争は益々激化しております。

こうしたなか、当社グループにおきましては、従来より積極的に進めてまいりました「体験と学習」の実践として理科実験授業・野外体験授業及び農業体験授業等の教育サービスの拡充と並行して既存教室の生産効率の見直しを徹底し、教室の統廃合も進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高8億86百万円(前年同期比1億26百万円減)となりました。

利益面につきましては、営業利益40百万円(前年同期比4百万円減)、経常利益42百万円(前年同期比3百万円減)、四半期純損失4百万円(前年同期は四半期純利益6百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(教育事業)

子会社である株式会社螢雪ゼミナールを含む当第1四半期連結累計期間の平均生徒数は6,416名(前年同期比15.4%減)となりました。この結果、売上高は5億円(前年同期比69百万円減)となり、セグメント損失は16百万円(前年同期はセグメント損失16百万円)となりました。

(スポーツ事業)

スポーツ事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の平均生徒数は16,578名(前年同期比16.1%減)となり、売上高は3億8百万円(前年同期比54百万円減)、セグメント利益は72百万円(前年同期比13百万円減)となりました。

(飲食事業)

添加物・保存料を使用しない弁当の宅配事業を展開しており、当第1四半期連結累計期間の売上高は64百万円(前年同期比0.9百万円減)、セグメント損失は14百万円(前年同期はセグメント損失13百万円)となりました。

(その他)

バスケット教室事業及び農業事業等を行っており、当第1四半期連結累計期間の売上高は13百万円(前年同期比1百万円減)、セグメント利益は0.1百万円(前年同期はセグメント損失11百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は57億78百万円(前連結会計年度末比17百万円減)となりました。

これは主に、商品及び製品が16百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産合計は10億62百万円(前連結会計年度末比58百万円減)となりました。

これは主に、有形固定資産が46百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は9億8百万円(前連結会計年度末比1億47百万円増)となりました。

これは主に、短期借入金が増加したことと、賞与引当金が増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債合計は81百万円(前連結会計年度末比1百万円増)となりました。

これは主に、退職給付に係る負債が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は58億50百万円(前連結会計年度末比2億25百万円減)となりました。

これは主に、配当金の支払い等により利益剰余金が2億28百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期は、主力事業であります教育事業及びスポーツ事業におきまして平均生徒数実績が、教育事業は予想比339名減少(△5.0%)、スポーツ事業は予想比972名減少(△5.5%)と予想を下回る水準で推移いたしました。

このため、連結売上高及び営業利益等は予想を下回る水準となりました。

第2四半期以降、生徒数増加のための各種対策や講習会の販売強化等の対策を図るとともにコスト削減に努めることにより、第2四半期累計期間及び通期共に前回公表数値と同額を予想しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,472,211	5,466,210
受取手形及び売掛金	16,575	17,179
商品及び製品	113,934	97,565
原材料及び貯蔵品	14,540	12,947
その他	178,087	184,130
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	5,795,342	5,778,026
固定資産		
有形固定資産	296,236	250,187
無形固定資産	53,731	51,586
投資その他の資産	770,931	761,066
固定資産合計	1,120,900	1,062,840
資産合計	6,916,242	6,840,867
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,408	21,253
短期借入金	250,000	310,000
未払法人税等	117,886	21,105
賞与引当金	66,934	108,208
資産除去債務	842	—
店舗閉鎖損失引当金	21,892	20,364
その他	270,568	427,562
流動負債合計	760,531	908,493
固定負債		
退職給付に係る負債	59,430	61,545
資産除去債務	13,818	13,263
その他	6,814	7,134
固定負債合計	80,063	81,942
負債合計	840,594	990,436
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,700	212,700
資本剰余金	29,700	29,700
利益剰余金	5,848,412	5,619,934
自己株式	△37,253	△37,253
株主資本合計	6,053,558	5,825,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,088	25,349
その他の包括利益累計額合計	22,088	25,349
純資産合計	6,075,647	5,850,430
負債純資産合計	6,916,242	6,840,867

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,012,615	886,576
売上原価	678,334	587,603
売上総利益	334,281	298,972
販売費及び一般管理費	289,034	258,264
営業利益	45,246	40,707
営業外収益		
受取利息	339	668
受取配当金	1,451	1,470
その他	207	1,043
営業外収益合計	1,998	3,182
営業外費用		
支払利息	878	888
その他	85	11
営業外費用合計	963	900
経常利益	46,280	42,990
特別利益		
違約金収入	—	12,900
特別利益合計	—	12,900
特別損失		
固定資産売却損	—	21,224
固定資産除却損	1,165	3,885
特別損失合計	1,165	25,109
税金等調整前四半期純利益	45,115	30,781
法人税等	38,244	34,994
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	6,870	△4,213
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,870	△4,213

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	6,870	△4,213
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,845	3,260
その他の包括利益合計	△9,845	3,260
四半期包括利益	△2,974	△952
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,974	△952
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	569,649	363,589	65,880	999,119	13,496	1,012,615	—	1,012,615
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	1,871	1,871	△1,871	—
計	569,649	363,589	65,880	999,119	15,367	1,014,487	△1,871	1,012,615
セグメント利益 又は損失(△)	△16,227	86,211	△13,258	56,725	△11,479	45,246	—	45,246

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・金属加工事業及び農業事業等を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	500,204	308,973	64,916	874,095	12,481	886,576	—	886,576
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	1,366	1,366	△1,366	—
計	500,204	308,973	64,916	874,095	13,847	887,942	△1,366	886,576
セグメント利益 又は損失(△)	△16,905	72,229	△14,808	40,515	192	40,707	—	40,707

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業及び農業事業等を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。